

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	最終予算額	決算額
		目	4 環境衛生費	14,676千円	13,927千円
担当課決算額				2,319千円	2,319千円

○合併処理浄化槽設置整備事業 2,319千円
 生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に資するため下水道事業・農業集落排水事業でできない箇所を合併処理浄化槽設置整備事業で補助しました。

補助対象限度額	5人槽 617千円	7人槽 773千円	10人槽 1,047千円
補助内訳	個人負担 30%	国 約13%	県 約23% 町 約34%
平成23年度実績	7人槽3件		

款	4 衛生費	項	3 上水道費	最終予算額	決算額
		目	1 上水道費	42,168千円	4,668千円
担当課決算額				42,168千円	4,668千円

○水道事業会計繰出金 2,204千円
 工場誘致に伴う町道高野線(旧赤碕町)上水道配管分を水道事業会計に助成しました。

○専用水道・飲料水供給施設等修繕補助事業 2,464千円
 飲用に供する水道施設の災害等による復旧にかかる修理費の用水組合負担の軽減を図る事業で補助しました。
 平成23年度実績 4用水組合

款	4 衛生費	項	3 上水道費	最終予算額	決算額
		目	1 上水道費 (繰越明許)	34,000千円	32,365千円
担当課決算額				34,000千円	32,365千円

○水道施設中央監視設備事業繰出金 繰越明許 32,365千円
 水道中央監視設備事業を平成22年から平成23年度に繰り越し、完了したことにより水道事業会計に繰出しました。

款	5 農林水産業費	項	1 農業費	最終予算額	決算額
		目	7 農業集落排水事業費	215,664千円	215,664千円
担当課決算額				215,664千円	215,664千円

- 農業集落排水事業推進基金積立金 12,497千円
 農業用水域の水質保全及び農村生活の環境改善を図るため、農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水・汚泥を処理する施設等の整備を推進するために借り入れた起債の償還に充てるための基金に積立しました。

積立金財源	農業集落排水事業推進基金造成事業補助金	9,129千円
	農業集落排水事業推進基金利子	4千円
	事業分担金	3,364千円

- 農業集落排水事業繰出金 203,167千円
 農業集落排水施設等の整備事業及び起債の元利償還の経費の一部を一般会計より繰出しました。

款	7 土木費	項	5 都市計画費	最終予算額	決算額
		目	3 公共下水道事業費	382,260千円	382,259千円
担当課決算額				328,260千円	328,259千円

- 下水道事業推進基金積立金 72,844千円
 生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、し尿、生活雑排水等の汚水・汚泥の処理をする施設等整備事業を推進するため基金に積立てました。

積立金財源	公共下水道推進基金造成事業費補助金	2166千円
	受益者負担金(建設事業費の5%充当後の残)	70,678千円

- 公共下水道事業繰出金 309,415千円
 公共下水道施設等の整備事業及び起債の元利償還の経費の一部309,415千円を一般会計より繰出しました。

平成23年度の決算は、最終予算額260,974千円に対し、歳入総額261,630千円、歳出総額258,745千円で翌年度繰越明許額1,923千円で実質収支額962千円でした。

款	1 事業費	項	1 処理施設費	最終予算額	決算額
		目	1 施設整備事業費	50,511千円	48,336千円
担当課決算額				50,511千円	48,336千円

- 農業集落排水施設維持管理事業 40,120千円
農業用水域の水質保全及び農村生活環境の改善を図るため整備された農業集落排水処理施設(9箇所)・ポンプ場(42箇所)の維持管理を行うために要した経費です。

倉坂(H5.12供用開始)	伊勢崎(H6.11供用開始)	川東(H7.12供用開始)
古布庄東(H10.4供用開始)	上郷(H11.4供用開始)	古布庄北(H12.4供用開始)
古布庄南(H14.4供用開始)	山川木地(H17.6供用開始)	以西地区(H19.4供用開始)

平成24年3月31日現在

9地区の行政区別人口	4,009人	供用開始区域人口	4,009人
接続状況	3,353人	接続率	83.6%

内訳は処理施設・ポンプ場の保守点検委託料及び消毒剤等消耗品、電気水道代、浄化槽清掃、汚泥処理などの維持管理料です。

成果と課題

平成23年度末で接続率は83.6%となっており、接続率向上に向け推進を図る。

- 農業集落排水整備事業 3,364千円
農業集落排水分担金を基金に積立するための繰出をしました。
・一般会計繰出金 3,364千円

- 低コスト農業集落排水施設更新支援事業 4,852千円
農業集落排水施設の長寿命化による維持管理費を低減させるため施設の機能低下等の的確な状況把握と、今後の施設の将来計画についても、広域的観点から策定されるよう最適整備構想の策定に要した業務委託料と事務費です。

款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	1 元金	141,494千円	141,493千円
担当課決算額				141,494千円	141,493千円

- 農業集落排水施設維持管理 141,493千円
農業用水域の水質保全及び農村の生活環境改善を図るため、処理施設・管路工事整備に伴う財源として起債を充当してきた償還元金です。

財政融資資金償還金	89,782千円
地方公共団体金融機構償還金他	51,711千円

款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	2 利子	68,969千円	68,916千円
担当課決算額				68,969千円	68,916千円

○農業集落排水施設維持管理 68,916千円
 農業用水域の水質保全及び農村の生活環境改善を図るため、処理施設・管路工事整備に伴う財源として起債を充当してきた償還利子です。

財政融資資金償還利子 43,403千円
 地方公共団体金融機構償還利子他 25,513千円

平成23年度の決算は、最終予算額1,010,592千円に対し、歳入総額971,750千円歳出総額951,330千円で翌年度繰越明許額3,100千円で実質収支額17,320千円です。

款	1 下水道費	項	1 下水道費	最終予算額	決 算 額
		目	1 下水道整備費	625,973千円	567,963千円
担当課決算額				625,973千円	567,963千円

○特定環境保全事業 279,374千円

赤碓処理区域で、管路施設工事(亀崎町、仲之町、向原、湯坂、出上)と、それに伴う設計委託業務、水道管移転補償等を行いました。

人件費 一般職3名 33,128千円

主なものとして、特環公共下水道工事設計業務委託料他 5,273千円

特環赤碓地区(23-1~4工区)向原地区(23-1~3工区)湯坂地区(23-1~2工区)出上地区(23-1工区)工事、舗装赤碓地区(23-1工区)湯坂工区(23-1工区)工事、赤碓(亀崎町・向原)マンホールポンプ工事 190,076千円

水道管移転外補償費 8,419千円

面積 計画 298ha 認可269ha 整備済 197.2ha

整備率 平成23年度まで計画に対して66.2%

成果と課題

汚水等処理する施設等を整備し、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図った。平成23年度末現在の整備率は、66.2%となっており、今後を平成32年度の完成に向け未普及地域の解消等を行う。

○公共下水道事業 288,589千円

東伯処理区域で、管路施設工事(保、八橋、三保、上伊勢)それに伴う設計委託業務、水道管移転補償等を行いました。

人件費 一般職3名 20,526千円

主なものとして、下水道詳細設計業務委託料他 28,460千円

公共八橋地区(23-1~5工区)三保地区(23-1~4工区)保地区(23-1~2工区)工事、舗装上伊勢地区(23-1工区)工事、八橋マンホールポンプ(2基)工事 183,018千円

水道管移転補償費 4,684千円

面積 計画 446ha 認可 419ha 整備済 227.5ha

整備率 平成23年度まで計画に対して51.0%

成果と課題

汚水等処理する施設等を整備し、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図った。平成23年度末現在の整備率は、51.0%となっており、今後を平成32年度の完成に向け未普及地域の解消等を行う。

款	1 下水道費	項	1 下水道費	最終予算額	決算額
		目	1 下水道整備費 (繰越明許)	22,430千円	22,231千円
担当課決算額				22,430千円	22,231千円

○特定環境保全事業 繰越明許 12,812千円
赤碓処理区域の公共下水道工事の平成22年度からの繰越事業を平成23年度完了しました。
(湯坂地区(22-1~3工区)舗装工事費)

○公共下水道事業 繰越明許 9,419千円
東伯処理区域の公共下水道工事の平成22年度からの繰越事業を平成23年度完了しました。
(三保地区(22-5)工事費、事務費等)

款	1 下水道費	項	1 下水道費	最終予算額	決算額
		目	2 下水道維持管理費	62,019千円	61,268千円
担当課決算額				62,019千円	61,268千円

○東伯処理区 32,960千円
東伯浄化センター及びマンホールポンプ等の維持管理を行うために要した経費です。
供用開始地区 逢束、徳万、保、下伊勢一部、浦安一部、八橋一部、丸尾
上伊勢、三保一部
供用開始区域人口 5,662人 接続人口 3,481人 接続率 61.5%
東伯浄化センターの消毒剤等消耗品、電気水道代、汚泥収集運搬処分、維持管理委託料等

成果と課題

東伯処理区では、接続人口は昨年より197人増えたが、接続率が61.5%と低い状況である。

○赤碓処理区 28,308千円
赤碓浄化センター及び中継ポンプ場、マンホールポンプ等の維持管理を行うために要した経費で
供用開始地区 筥津、坂の上、湯坂、下市、地蔵町、西地蔵町、駅前通り、大山町、八幡町、荒神町、南荒神町、
桜ヶ丘、東桜ヶ丘、花見町、きらり町、上野、扇町、塩屋町、東町、東山の一部、西仲町、仲之町、西
町、本町、三軒屋、東三軒屋、港町、牧場、亀崎町の一部
供用開始区域人口 4,451人 接続人口 3,009人 接続率 67.6%
赤碓浄化センターの消毒剤等消耗品、電気水道代、汚泥収集運搬処分、維持管理委託料等

成果と課題

赤碓処理区では、接続人口は昨年より350人増えたが、接続率が67.6%と低い状況である。

款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	1 元金	181,907千円	181,906千円
担当課決算額				181,907千円	181,906千円

- 事業債償還元金 181,906千円
 公共下水道事業整備に伴う財源として、起債を充当することにより、世代間の均衡を保つためのもので、その長期債の償還元金です。
 財政融資資金貸付償還元金 47,356千円 簡易生命保険資金償還元金 42,986千円
 地方公共団体金融機構償還元金 91,564千円

款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	2 利子	118,263千円	117,962千円
担当課決算額				118,263千円	117,962千円

- 事業債償還利子 117,962千円
 公共下水道事業整備に伴う財源として、起債を充当することにより、世代間の均衡を保つためのもので、その長期債の償還利子です。
 財政融資資金貸付償還利子 38,947千円 簡易生命保険資金償還利子 25,840千円
 地方公共団体金融機構償還利子 53,175千円